

災害リスクの 自分事化

写真：国土交通省北陸地方整備局・能登復興事務所提供

能登半島災害から学び安全・安心な県土づくりを推進する



ごあいさつ

(一社)斜面防災対策技術協会
富山支部長

田中洋一郎

日頃より、当協会の活動に対する会員および関係者の皆様のご理解とご協力に、心より感謝申し上げます。

昨年1月1日に発生した能登半島地震では、本県でも氷見市や高岡市を中心に家屋倒壊や液状化などの甚大な被害が発生しました。

この災害では、家屋倒壊、火災、津波、土砂災害などの複合災害への対応や、陸・海・空路の途絶、上下水道や情報通信等のライフライン断絶といった課題が顕在化しました。

近年、自然災害の激甚化・多発化が進む中、切迫する大規模地震による災害リスクの増大が懸念されます。このような状況を踏まえ、改めて事前防災のための国土強靱化対策を推進し、災害リスクを自分ごととして捉え、いざという時には早めに避難することの重要性を実感しております。

今年の講演会では、国土交通省砂防部保全課長の椎葉様より「能登半島地震等に伴う土砂災害と対策」について基調講演をいただきます。また、富山市立上滝小学校6年生の皆さんによる立山砂防の体験学習発表、富山県砂防ボランティア協会および立山砂防女性サロンの会の活動報告が行われます。さらに、当協会からは、静岡県由比地すべり対策および富士山大沢崩れ対策に関する視察報告を、団長である富山大学の竹内名誉教授をはじめ、当協会会員、同行した富山大学および富山県立大学の学生よりお伝えいたします。

ご多忙のところ恐縮ではございますが、多くの会員や関係機関の皆様にご参加いただけますようお願い申し上げます。

令和7年2月12日(水)

13:30～17:15 (受付13時～)

ホテルグランテラス富山

〒930-0004 富山県富山市桜橋通り2番28号 TEL: 076-431-2211 (代表)



一般入場者
優先

入場
無料

主催／(一社)斜面防災対策技術協会富山支部 富山県治水砂防協会 NPO法人富山県砂防ボランティア協会
後援／富山県、北日本新聞社、日刊建設通信新聞社北陸支局、富山県地質調査業協会、(公社)日本地すべり学会中部支部、NPO法人富山県地すべり防止工事士会、グリーンキャスター事業協同組合、立山・神通砂防スペシャルエンジニア、立山砂防女性サロンの会

災害リスクの『自分事化』^{こと}

能登半島災害から学び、安全・安心な県土づくりを推進する

タイムスケジュール

13:00 受付
13:30 開会

13:40 基調講演

14:45 体験報告

15:10 活動報告

15:30 休憩

15:40 活動報告

16:15 技術報告

16:45 技術報告

17:15 閉会

開会挨拶

(一社) 斜面防災対策技術協会富山支部長 **田中 洋一郎**

「能登半島地震等に伴う土砂災害と対策」

国土交通省砂防部保全課長 **椎葉 秀作** 氏

「わたしたちの暮らしを守る砂防」

富山市立上滝小学校6年生〈15名〉

「令和5年集中豪雨・令和6年能登半島地震の災害対応」

NPO法人富山県砂防ボランティア協会 副会長 **中野 聡一郎** 氏

「十勝地区砂防施設視察」

立山砂防女性サロンの会 副会長 **湯浅 ゆき子** 氏

「かたりべ絵本 カモシカのカルデラ物語」

立山砂防女性サロンの会 絵本編集委員長 **福田 好美** 氏

「富士箱根・由比と南海トラフ地震」

富山大学名誉教授 富山地学会会長 **竹内 章** 氏

「富士砂防由比地すべり対策工事など」視察報告

(株) 東城 **曾出 信宏** 氏

富山大学学術研究部 都市デザイン学系4年 **牧野 美月** 氏

富山県立大学環境・社会基盤工学科3年 **松原 えりな** 氏

閉会挨拶

NPO法人富山県砂防ボランティア協会会長 **南保 仁士**

<講師を囲む会(17:30~)>

講師・発表者



椎葉 秀作 氏



中野 聡一郎 氏



富山市立上滝小学校



湯浅 ゆき子 氏



福田 好美 氏



竹内 章 氏



曾出 信宏 氏



牧野 美月 氏



松原 えりな 氏

同時開催

写真展

富士砂防事務所地すべり対策工事、
富山県内の近年の災害、立山カルデラ砂防勉強会 ほか



かけがえのないものを守るために、私たちは前進します



(一社) 斜面防災対策技術協会富山支部

一般社団法人斜面防災対策技術協会 富山支部は富山の斜面災害(地すべり・がけ崩れ・雪崩)から暮らしを守るために様々な活動に取り組んでいます